



年末首旅客輻輳に 不定期急行を運轉

上野仙台間には普通列車

鐵道では年末に於ける旅客の輻輳を緩和すべく上野、青森間の不定期急行三等車を來る十八日から一月九日迄更に下り不定期普通列車上野發仙台行及び上り同區間の同列車を一月三日から十日まで運轉される筈であるが後着降及平際の前記各列車時刻は左記の如くである

【不定期急行十二月十八日より一月九日まで】上り青森發午後十時十五分平發翌午前七時廿二分同廿八分上野發同十時五十分下り上野發午後六時五十分平發同十時二分發同八分青森發翌日午前七時二十八分

【不定期普通旅客列車下り方面十二月廿四日より三十日まで】上野發午後十時三十五分平發午前二時四十分發同五十分仙台發同六時七分

【不定期普通旅客列車上り方面一月三日より十日まで】仙台發午後十時三十七分平發午前二時十四分發同二十十分上野發同六時十二分

小學兒童の 劍道大會

選手既に六十名
石城郡三警察署管下小學校兒童の劍道大會は明後十二日の

千圓寄附

山崎家で
隣保館建設費へ
平市の素封家山崎三郎氏は前主故典三郎翁の遺言により同市の社會事業隣保館の建設費の中へ昨九日金一千圓を寄附した

片倉從業員 國防獻金

金廿一圓十五錢
平市片倉製糸會社の從業員四百二十三名は國民精神總動員の週期間中に於ける去る五六の兩日能率増進デーを施されたに對し會社から受けた賞與金の中から金二十一圓十五

鷹匠町の佐藤氏 國防獻金

平市鷹匠町一佐藤伊太郎氏は今日金一圓五十錢を國防費に獻金市役所に寄託す

護國の華

齋藤寛一等兵、石城郡那村字長子の出身、敵が最後の網とたむ江陰攻略戦に參戰兩角部隊下に奮闘を續けられてゐたが戦病死せる旨昨九日原隊から發表され

白衣の勇士 三十名

今日平縣通過
支那事變の傷病兵三十名は三名の附添兵で今日午後一時五十分平發、同五十八分發で通過したが平市では各種團體代表者ホームに出で、これを擁護した

勿來 軌道 今は厄介もの 縣道路上の交通妨害

鐵道常磐線勿來駅から勿來町に至る勿來軌道は自動車便に追いつめられて殆んど廢棄のまゝにされて居り、轉々枕木が腐れ路上の妨害物となつてゐるので縣は此の修理方を嚴命したが經營難の同軌道に事業復活の見込みがなくもて餘されてゐたところ、同社は此程同地東北炭礦に買収されたりし噂があり同炭礦の手であらう僅かに二、三ヶ所を形式的な修理でお茶を濁さうとしてゐるが實際に於て活用されてゐない同軌道の權利トランプ等は格別あつては

江名町にて 架換陳情

町内川畑橋の
縣道小名濱、江名線に於ける江名町地内川畑橋は災害に應急修理のまゝであるが昨今に於ける右縣道は橋の毀壞で交通頻繁を呈し、乗合自動車及びトラック等に格別あつては

陣中「上海」 作歌 圓谷定一

平市紺屋町
映畫の如きパノラマの、如影變る上海や、華なりや商業市、大島島櫻明眸の、珍風俗流暢と、長きキセルで〇〇す（二字不明）淡笑するや舞姫の、女の都と人は云ふ、恍惚樂樂共の上に、地獄に落す阿片〇〇（一字不明）

港灣調査

平土木管下の
縣土木課の木村港灣主任技師は去る八日縣林省立花技師と共に石城に來り平土木監督所管下に於ける港灣調査につき打合せた後立花技師の歸京の翌九日及び今日まで四倉、江名、小名濱、小濱、九面の各港を踏査し十日午後縣廳に歸つた

丹野セツ 上申書

（一）原文のまゝ
この度共產主義者としての過誤の一切を清算し共產主義を放棄しこん後は忠良なる市民として一切の社會運動に絕對關することなく生活し永い間苦勞と心配をかけた、親兄弟に對し迷惑を及した親類並に社會一般に對し過誤をあらため、ひたすら日本人民として正しく生きて行くことを誓ひ更めてこゝに轉向を聲明いたしました

大い幼女 大火傷死

ガント、焚火で
石城郡勢崎村の上湯長谷字力石日雇兼定治孫娘の幼女（三）は去る六日午前十一時、毎日の様に焚火を、酒と賭博で日を暮らす、果なき都淫樂の、頭上を落つや天誅の、汚れを拂ふ大海〇〇の輝は今何處、已に〇〇（二字不明）煉瓦のみ、電柱倒れ線たるみ、硝子のこわれ美髪店、血淋とわれ袋等、〇〇（二字不明）こぼれ其まゝに、道路の上には衣類種々、犬猫なども跳ねて

難波船の 漁夫死体

石城郡勢崎村の遊樂沖に於て去月二十六日夜難波した茨城縣川尻銀行經營の揚子船から漁夫一名行方不明となつたとはいへば同人の死体は今日朝同地海岸に漂着せるを發見された

遠れ子殺

今日死体解剖
石城郡田村の字前山内炭業舞木三郎（三）方小屋住ひから去る八日午前十一時頃發火し全焼の跡から同人内級妻（三）の連れ子きよくしてくれました

支那事變地圖

南京附近 詳圖
上海、蘇州、無錫、常州、鎮江、揚州、南通、東部支那一般地圖
ラヂオユニース地圖
マルトモ書店
電話三三三番

「姥捨山」

忠孝兩全戰場に、まことあらはす修羅の道、進む陣地にこゝかしこ、保護〇〇（二字不明）老嫗數あまた、破れ屋舎にうつくる、つれづれに愛顔に、食なく火なく寒くなる、其の子其の孫いま何所、姥捨山か發老の、孝の〇〇に今迷ふ、

常識講

コンパは比べること
比較することだ、コンパテーションは競争すること、コンパニオンは仲間、相棒、友達、コンネクトは連絡、接續の意でコンネクションも同様の語である、

入所以來十一年間に渡つて

言語に絶するものがありま
す、私は自分の受けねばならぬ過誤に對する完全なるつぐないを果す決心を以つて仙台の滿四年十月に於ける生活に於て親兄弟を思ふが故に近隣から同情されてる

社告

坂谷某と稱する者、本社及び本社半谷氏と關係あるが如く吹聴いたし年賀廣告集の節柄地方有士を訪問致居る由に候得共右の者とは何れも全然關係これなく候に付御承知相成度候

新いわき新聞社

炭燒業の
坂谷某と稱する者、本社及び本社半谷氏と關係あるが如く吹聴いたし年賀廣告集の節柄地方有士を訪問致居る由に候得共右の者とは何れも全然關係これなく候に付御承知相成度候

支那事變地圖

南京附近 詳圖
上海、蘇州、無錫、常州、鎮江、揚州、南通、東部支那一般地圖
ラヂオユニース地圖
マルトモ書店
電話三三三番

「姥捨山」

忠孝兩全戰場に、まことあらはす修羅の道、進む陣地にこゝかしこ、保護〇〇（二字不明）老嫗數あまた、破れ屋舎にうつくる、つれづれに愛顔に、食なく火なく寒くなる、其の子其の孫いま何所、姥捨山か發老の、孝の〇〇に今迷ふ、

農業

有畜農業の

経営 (五)

計費と管理の注意
第七には畜産技術の修得に努めることである、畜産の特殊技能を精通して其の計画は如何に適切でも個々の技術を辨へねばその運用に於て失敗する、苟くも畜産を志すものは興義とまでは行かずとも普通一般の技術だけは心得なければならぬ、

第八には畜産関係施設を整備することである、これは資金の關係もあり初めから完全は期せられないが漸を追ふて是非充實する必要がある、無暗に多額の費用をかける必要はなく要はその機能を發揮し得るだけのものにて足りる、

第九には団体共同組織の必要などである、元來わが國の農業は小規模のために生産物の處理販賣、所要物資の購買等個々單獨にやつては單位過小の故に不経済を取てし或は経済的を關係で其の必要を認めつゝもなし得ないことが澤山ある、斯様な事業は多數農家が共同し団体組織でやる事が必要なる場合が多い、故に各個の經營を適切にすると同時に是等団体共同組織の發展に努めることを忘れてはならない、

第十には簿記を勵行することである、即ち簿記は農業經營が健全且有利に行はれてゐるか否かを診断し検討し以て次の計費方針決定の資となり農業經營改善の爲

の鑑となるものであるからこれによつて各自の農業經營の跡を顧みず改善向上に不斷の努力を致さねばならない(終り)

◆印刷部も
◆新刊物も
◆新刊物も

新しいわき新聞社
印刷部

牛も豚も優良品の自慢

市内 田町 三三三 三三三 三三三
市内 田町 三三三 三三三 三三三

院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

本市新田町九一
本院完備
木村病院
電話一八〇

小兒科 平市田町 電話五一三番
花柳病科
淋病科
淋病科
淋病科

高久病院
院長 醫學士 高久忠

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

平病院 (平市元共濟病院跡)
電話六四一

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸
外科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 岡田重徳
藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限にあらず)

可愛らしいお子様方の
七五三 お祝品
種々取揃へました

ツルヤ
電話一四〇

ス・イ・ン G・H・N 元詰
ゴルフボートワイン
旨味 酸味 1:1:0

婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舗 (電3)

山野邊藥局
本市 五丁目角

四〇瓦入 五十
八〇瓦入 九十五
百瓦入 二〇廿
百五十瓦入 四

便利で 經濟な 日下家政婦會の
派遣婦を御利用下さいませ

身元確かて品行方正ですから
何をお任せしても安心です

本市田町十八(西村屋横町)
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番

表代 破盤 酒 銘
味経 味美
山崎合名會社

山崎合名會社
山崎合名會社
山崎合名會社

醫學博士 江尻伊三郎
本市田町 電話六九一

皮膚科
泌尿器科
性病科

診療時間 午前八時より午後九時まで

院醫尻江